

星空 だより

普及版
2026年 7月

がいけつ！
ぎもん・てんもん

小学4・6年生が理科で習う内容を
中心に、毎月わかりやすく星のお
話をします。楽しく学べて学校の
授業にもとても役に立ちます！
今日は…19日(日)13:30、15:30
「夏の大三角・星座を探そう！」(小4)
プラネタリウムで星図を使って
星座を探してみよう！見つけ方を
覚えて夏休みに星の観察をしよう！



一般投映

今夜の星空+テーマ番組「ことざのことのこと」

こと座といえば、ギリシア神話の竖琴名人オルフェウスの持ち物と紹介されますが、この人はあくまで弾き手。では、竖琴を作ったのはいったい誰…？オルフェウスの前の持ち主とは？こと座の琴の事をお話しします。

こども投映 土曜11:00 今夜の星空+こども番組「たなばたのおはなし」

7月 投映日						
月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	※18日(土)から夏休み投映期間	

●…16:30～ 一般投映
●…11:00～ こども投映、13:30～ 一般投映、15:30～ 一般投映
●…11:00～ たなば特別投映、13:30～ たなば特別投映、15:30～ たなば特別投映
●…11:00～ 一般投映、13:30～ 一般投映、15:30～ 一般投映
●…11:00～ 一般投映、13:30～ かいけつ！、15:30～ かいけつ！
●…11:00～ こども投映、13:30～ クイズ投映、15:30～ 一般投映
●…11:00～ 一般投映、13:30～ クイズ投映、15:30～ 全周投映
※予定変更が生じる場合があります。
最新情報はホームページ、X(旧ツイッター)等を
ご確認ください(右QRコード)。



イベントの予定

たなばた特別投映『島ぬ七夕～南の七夕～』7月5日(日) ①11:00 ②13:30 ③15:30
■たなばたの前にプラネタリウムでたなばたの星の見つけ方を知ろう！
夏休み全周プラネタリウム『宇宙☆生成』夏休み毎日(土曜・第三日曜除く) 15:30
■ドームいっぱいに広がる迫力の全周プラネタリウム！今回は国立天文台4D2Uの映像で、宇宙で起きる様々な“生成”を垣間見る…！
夏休み天文教室「望遠鏡を作ろう！」 ※三脚は付属しません
7月24日(金) 1回目/10:00～12:00 2回目/14:00～16:00
■望遠鏡の工作をしながら、望遠鏡のしくみの説明や使い方の練習もします。
夏休みの自由研究にぴったり！完成した望遠鏡で夏休みに月を見よう！
参加費…3,000円 定員…各回20名 対象…小学生(1～3年生は保護者同伴)
申込…会館事務室に電話または直接申し込む(受付中、先着順)
天体観望会 8月22日(土) 18:30～20:00 (19:00まではプラネタリウムでの事前学習)
定員…136名(先着順) 観察する星…月、金星、アルビレオなど(予定)
申込…会館事務室に電話か直接申し込む(7月22日(水)～)
参加費…無料 ※中学生以下保護者同伴
※天候不良の場合プラネタリウム投映のみ実施
※当日は18:00～18:20にプラネタリウム前集合(受付18:00～)
▶夏休み投映 8月分(8月1日(土)～31日(月))※火曜定休 8月は金曜も投映します！
■日曜(16日除く)・平日 11:00…一般投映 13:30…クイズ投映 15:30…全周投映
■土曜日 11:00…こども投映 13:30…クイズ投映 15:30…一般投映

8月の投映内容(予定)

今夜の星空+テーマ番組
「宇宙deトレ！II～哀・便器編～」
土曜11:00 今夜の星空+こども番組「ことざのおはなし」
16日(日) 13:30、15:30
かいけつ！ぎもん・てんもん
「夏の大三角・星座を探そう！」
パート2(小4)
観覧料
大人(高校生～) 300円
子ども(3歳～中学生) 100円
団体(20名以上) 大人250円、子ども80円
障がい者個人と介護者1名 無料
※要当該手帳提示
※「フレンズ」会員の方はご本人様のみ無料

久喜総合文化会館

〒346-0022 埼玉県久喜市下早見 140
TEL: 0480-21-1799 FAX: 0480-23-6488

7月の星空

1日 22時ごろ
15日 21時ごろ
30日 20時ごろ



星図の使い方

- ①見たい方向を向きます。
- ②見たい方向を下にして星図を持ちます。
- ③そのまま頭の上にかざし、星空と見くらべます。

- ★ 1等星
● 2等星
● 3等星
● 4等星以下
● 天の川

惑星

西金星…4等級。日没後の高さは次第に低くなるものの、まだまだ夕空で一番星として目立つ。17日には月と並んでいる様子が見られる。

主な1等星

北東デネブ[はくちょう座]…尻尾の意。
東アルタイル[わし座]…たなばたの“ひこぼし”。
天頂ベガ[こと座]…明るく目立つ。たなばたの“おりひめぼし”。
南アンタレス[さそり座]…火星のライバルの意。火星に似た赤っぽい色の星。
西アルクトゥールス[うしかい座]…まだ高く見つけやすい。梅雨の雲間に明るく目立ち、五月雨星とも呼ばれる。
南西スピカ[おとめ座]…白い輝きから真珠星とも呼ばれる春の星座の星。



こと座のベガ、わし座のアルタイル、はくちょう座のデネブを結んで、夏の大きな三角形を見つけよう！

ことざの地球のこと

ケプラー宇宙望遠鏡はNASAが2009年に打ち上げた、よその太陽系（恒星系）の惑星（系外惑星）を探す望遠鏡です。主に恒星の手前を系外惑星が横切る時、恒星が暗くなる様子を観測し見つけ出すトランジット法により、引退までの約9年半で2,600個以上もの系外惑星を発見しました。その後も観測データの分析は続き、新たに発見される系外惑星は増え続けています。

観測範囲は、はくちょう座、りゅう座、こと座の辺りです。銀河系の中で星が集まりすぎて見通しの悪い天の川をやや避けつつ、観測できる星がたくさんある場所として選ばれました。

こと座の方向にも数々の系外惑星が発見され、その中で太陽から約990光年離れた恒星・ケプラー-62を回る5つの系外惑星のうち、2つは地球に似た星？と言われています。ケプラー-62は

太陽の6割程の大きさで、表面温度が太陽より1,000℃ほど低い、太陽よりも古い星です。中心の恒星からの距離が程よく、液体の水が存在できる範囲をハビタブルゾーンと言い、ケプラー-62の場合、ケプラー-62eとケプラー-62fの2つの惑星がハビタブルゾーンに含まれています。それぞれ地球の1.61倍と1.41倍の大きさと考えられ、「スーパー・アース」と呼ばれています。

ケプラー宇宙望遠鏡により、銀河系には太陽系以外にも恒星系が当たり前のように存在することが確かめられました。しかしどれも遠く、系外惑星のより詳しい様子を知るのは困難です。今後は大型望遠鏡で直接撮影できる距離の系外惑星を探ることで、分光観測等から大気の有無や成分などもわかってゆくでしょう。果たして地球にそっくりな星は見つかるのでしょうか…？

日の出

7月1日	4:27
15日	4:35
30日	4:46

日の入

7月1日	19:03
15日	18:59
30日	18:49

こよみ

7月7日	七夕 小暑
8日	● 下弦
14日	● 新月
17日	つき きんせい せつきん 月と金星が接近 (夕方～宵の西の低空)
20日	海の日
21日	● 上弦
23日	大暑
29日	● 満月